

平成27年2月 斐伊川水系水質情報

平成27年2月(宍道湖:16日・中海:3日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	3.3	△	やや低い	2.4	○	良 好	2.5	○	良 好
全窒素	上層	0.72	×	やや高い	0.58	×	やや高い	0.73	△	平年並み
全リン	上層	0.032	△	平年並み	0.022	○	良 好	0.030	○	良 好
Chl-a	上層	24	△	平年並み	5.8	△	平年並み	2.1	△	平年並み
塩化物イオン	上層	842	○	やや低い	4,900	○	やや低い	4,190	○	やや低い
	下層	845	○	やや低い	14,700	△	平年並み	5,900	◎	かなり低い
溶存酸素	上層	13.3			12.0			12.1		
	下層	13.0			7.2			10.4		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.2	やや下降	3.0	やや下降	2.8	横ばい
全窒素	上層	0.63	やや上昇	0.42	上昇	0.57	やや上昇
全リン	上層	0.034	横ばい	0.027	横ばい	0.031	横ばい

宍道湖の透明度は、1.3mと横ばい。中海の透明度は1.9mから3.1mに上昇し、かなり良好。米子湾の透明度は2.2mから3.5mに上昇し、非常に良好となっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

- 平均値＋標準偏差値の3倍…… ★ 〈非常に高い〉
- 平均値＋標準偏差値の2倍…… ☆ 〈かなり高い〉
- 平均値＋標準偏差値 …… × 〈やや高い〉
- 平均値－標準偏差値 …… △ 〈平年並み〉
- ただし、環境基準値以下の場合は〈良好〉とする。
- 平均値－標準偏差値の2倍…… ○ 〈良好〉
- ただし、環境基準値以下の場合は△で〈やや低い〉とする。
- 〈やや低い〉(塩化物イオン)
- 平均値－標準偏差値の3倍…… ◎ 〈かなり良好〉
- 〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

- 前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降
- 前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%